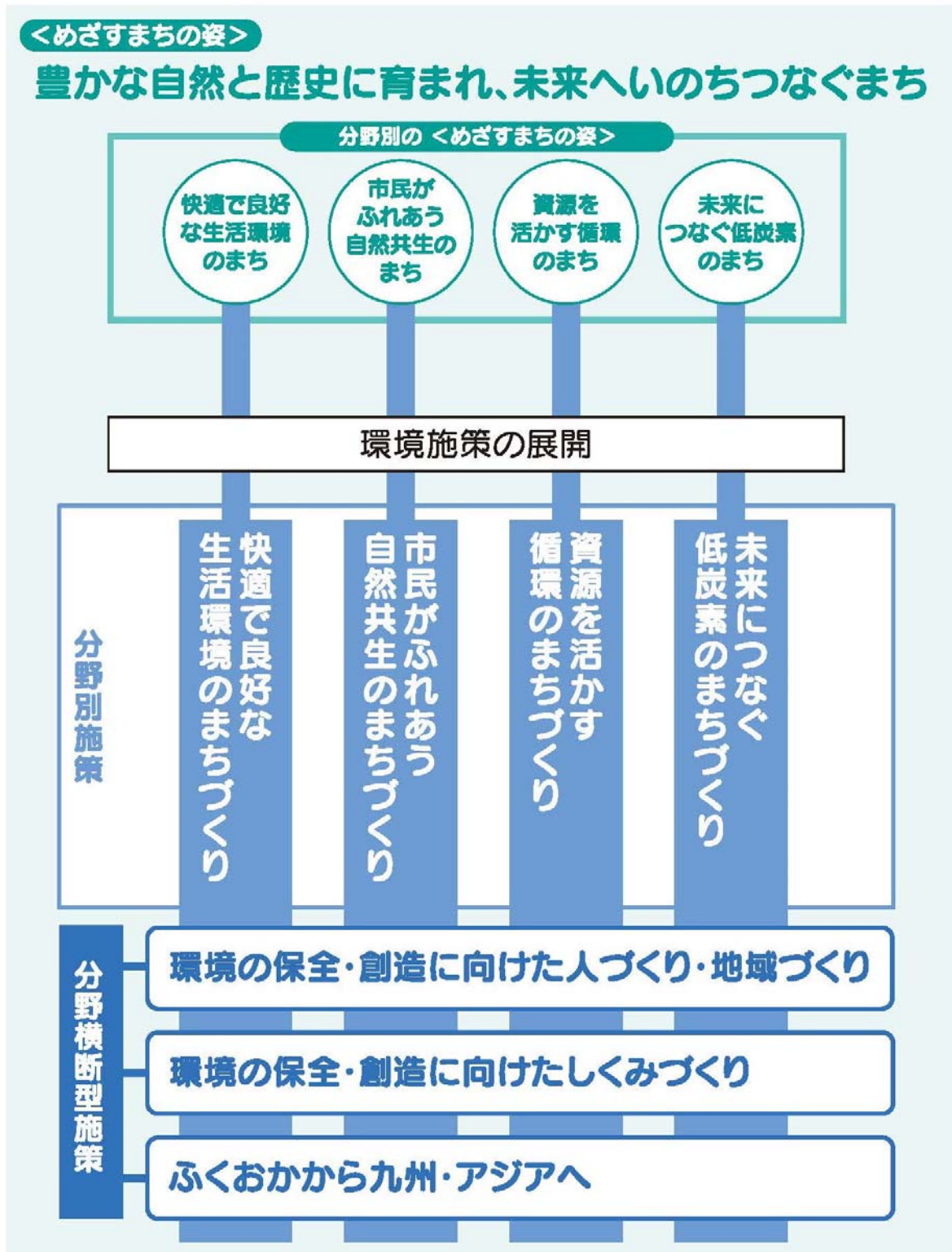


はじめに

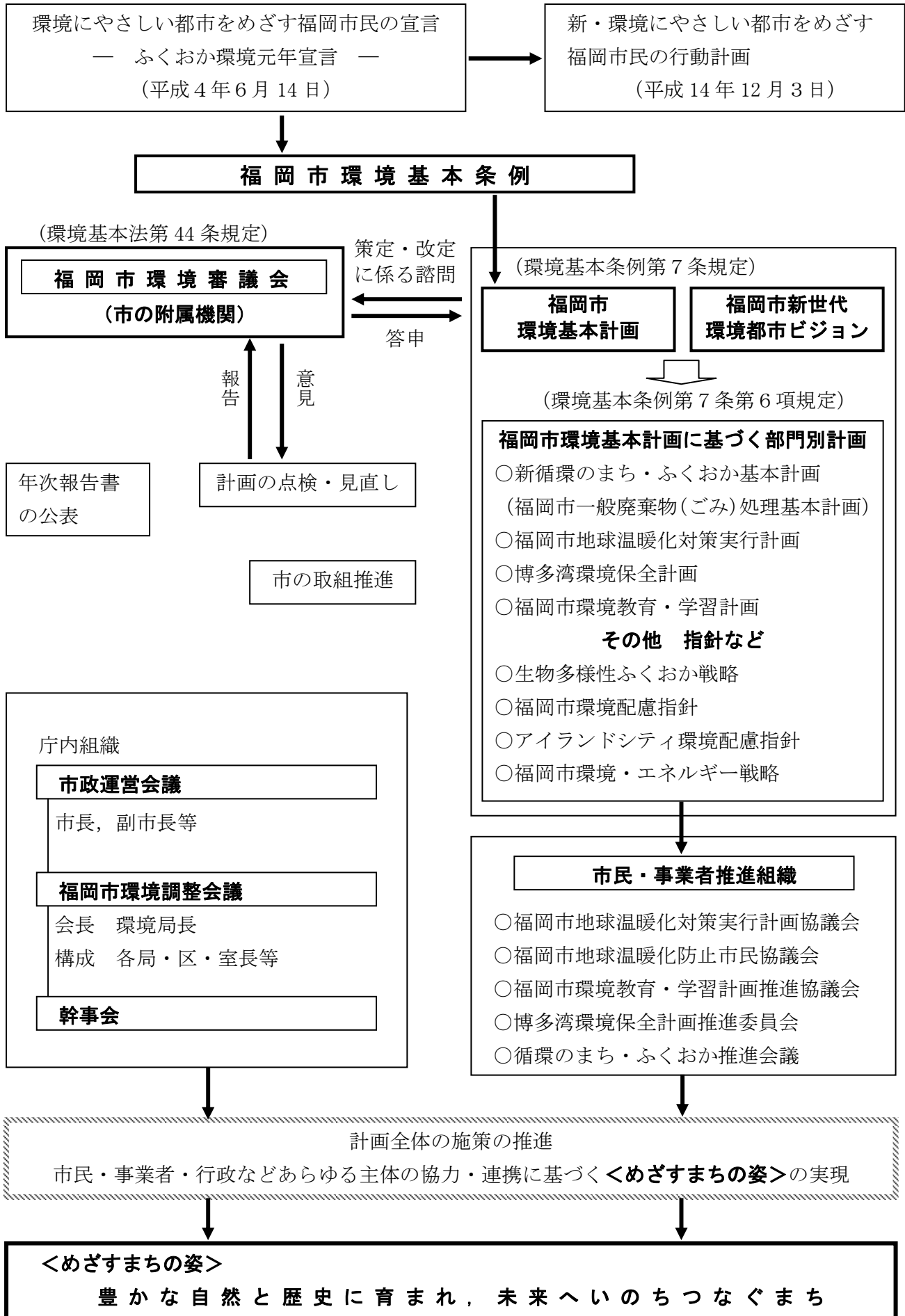
■ふくおかの環境（年次報告書）について

本書は、福岡市環境基本条例に基づき福岡市環境基本計画の施策体系に沿って平成 29 年度に実施した環境施策の実施状況をまとめたものです。

福岡市環境基本計画では、福岡市がめざすべきまちの姿を「豊かな自然と歴史に生まれ、未来へいのちつなぐまち」とし、その実現に向けて、4つの分野別施策と3つの分野横断型施策を組み合わせて展開しています。



■計画の推進体制



福岡市環境基本計画（第三次）の成果指標の達成状況一覧

成果指標	現状値(基準) (把握年度)	今回調査結果 (把握年度)	目標値 (目標年度)
快適で良好な生活環境のまちづくり			
黄砂・PM2.5などの大気汚染物質への対応			
PM2.5の予測精度	見逃し率 48.1% (2013年度)	25.0% (2017年度)	30%以下 (2024年度)
良好な生活環境の保全			
環境基準（大気質）の達成率	NO ₂ 100% (2012年度)	100% (2017年度)	100% (2024年度)
環境基準（有害大気汚染物質）の達成率	ベンゼン 100% (2012年度)	100% (2017年度)	100% (2024年度)
環境基準（自動車騒音）の達成率	95.3% (2012年度)	95.6% (2017年度)	100% (2024年度)
環境基準（ダイオキシン類）の達成率	100% (2012年度)	100% (2017年度)	100% (2024年度)
気候変動への適応			
都心部 ^(※) における緑被面積 ※都心部：御笠川～百年橋通り～高宮・大正通りで 囲まれたおおよそ3km四方、面積920haの範囲	96ha (2007年度)	100ha (2012年度)	103ha (2020年度)
歴史・景観を活かした美しいまちの実現			
市民のマナーに対する満足度	31.5% (2012年度)	46.4% (2017年度)	60% (2022年度)
自転車放置率	10.5% (2012年度)	2.5% (2017年度)	10%以下 (2024年度)
市民がふれあう自然共生のまちづくり			
生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成			
全市域における緑被面積	18,864ha (2007年度)	18,980ha (2012年度)	現状維持 (2020年度)
農地面積 (農業振興地域の農用地区域内)	1,559ha (2014年度)	1,553ha (2017年度)	現状維持 (2023年度)
森林面積	11,054ha (2010年度)	10,959ha (2015年度)	現状維持 (2024年度)
環境基準（博多湾）の達成率	COD 62.5% (2012年度)	50.0% (2017年度)	100% (2024年度)
環境基準（河川水質）の達成率	BOD 100% (2012年度)	100% (2017年度)	100% (2024年度)
カブトガニの卵塊・幼生数	卵塊：12 幼生：63個体 (2012年度)	卵塊：20 幼生：45個体 (2017年度)	現状維持 (2024年度)
自然からの恵みの持続的利用の促進			
身近な緑への満足度	31.6% (2012年度)	29.8% (2017年度)	55% (2022年度)
地域の公園の親しみ度	57.7% (2012年度)	65.4% (2017年度)	75% (2020年度)
福岡市の農林水産業を守り育てていくべき だと思う市民の割合	75.2% (2012年度)	76.0% (2017年度)	85% (2022年度)
学校給食への市内産農産物利用割合（野菜） ※小学校における主要14品目の重量ベース	31.1% (2012～2014年度平均)	28.0% (2015～2017年度平均)	33.4% (2021年度)
背振少年自然の家延利用者数	28,737人 (2012年度)	30,701人 (2017年度)	30,000人 (2024年度)

成果指標	現状値 (把握年度)	今回調査結果 (把握年度)	目標値 (目標年度)
農林業ふれあい施設年間利用者数 ・油山市民の森/油山牧場/花畑園芸公園/ 市民リフレッシュ農園 (今津・立花寺)	872,920 人/年 (2013 年度)	926,600 人/年 (2017 年度)	1,000,000 人/年 (2024 年度)
海づり公園利用者数	69,719 人/年 (2013 年度)	66,300 人/年 (2017 年度)	72,000 人/年 (2024 年度)
生物多様性の認識の社会への浸透			
生物多様性を理解し、その保全を意識して 行動している市民の割合	14.7% (2012 年度)	17.4% (2017 年度)	35.0% (2024 年度)
資源を活かす循環のまちづくり			
廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進			
ごみ処理量	56.3 万 t (2012 年度)	57.3 万 t (2017 年度)	47 万 t (2024 年度)
ごみのリサイクル率	30.6% (2012 年度)	31.4% (2017 年度)	37% (2024 年度)
廃棄物の適正処理の推進			
不法投棄処理量	87 t (2012 年度)	79t (2017 年度)	39 t (2024 年度)
水資源の有効利用の促進			
市民 1 人あたり水使用量 (市民一人一日あたりの家事用水使用量)	201 リットル (2012 年度)	199 リットル (2017 年度)	現状維持 (2024 年度)
未来につなぐ低炭素のまちづくり			
省エネルギーの促進			
家庭部門における 1 世帯あたりのエネルギー 消費量	30.1 キロワット時 (2006～2010 年度平均)	24.4 キロワット時 (2016 年度)	22.1 キロワット時 (2024 年度)
業務部門における延床面積 1 ㎡あたりのエネ ルギー消費量	1.08 キロワット時 (2006～2010 年度平均)	0.88 キロワット時 (2016 年度)	0.88 キロワット時 (2024 年度)
再生可能エネルギーやエネルギーマネジメントシステムなどの導入・活用			
再生可能エネルギーの設備導入量	11 万 1 千 kW (2012 年度)	21 万 1 千 kW (2017 年度)	30 万 kW (2024 年度)
低炭素型の都市構造及び交通体系の構築			
1 日あたりの鉄道・バス乗車人員	112 万 1 千人 (2012 年度)	123 万 6 千人 (2016 年度)	120 万人 (2022 年度)
公共交通の便利さへの評価	77.4% (2012 年度)	80.4% (2017 年度)	現状維持 (80%程度を維持) (2022 年度)
都心部への自動車の流入台数	88,600 台/12 h (2013 年度)	86,000 台/12 h (2017 年度)	87,000 台/12 h (2022 年度)
環境の保全・創造に向けた人づくり・地域づくり			
環境教育・学習人材リスト登録者数			
環境教育・学習人材リスト登録者数	44 人 (2013 年度)	49 人 (2017 年度)	80 人 (2024 年度)
ふくおか から九州・アジアへ			
国際環境協力の推進			
視察・研修受入人数	602 人 (2011 年度)	1,455 人 (2017 年度)	1,700 人 (2022 年度)

平成 29 年度 環境に関する主な事業実績

	主な事業実績	生活環境	自然共生	循環	低炭素	分野横断
4月	緑のカーテンプロジェクト 2017 開始	○			○	
	資源物持ち去り防止対策の実施（パトロールなど）			○		○
	E C Oチャレンジ応援事業 募集開始				○	○
	エコ発する事業 補助申請受付開始					○
	エコ・ウェイブ・ふくおか会議開催（4月18日）				○	
	第1回福岡市環境影響評価審査会（4月24日）					○
5月	次世代自動車普及促進事業 電気自動車等購入助成 募集開始				○	○
	次世代自動車普及促進事業 電気自動車用充電設備設置助成 募集開始				○	○
	住宅用エネルギーシステム導入促進事業 募集開始				○	○
	夏期の省エネ対策（エコスタイル等）開始（5月1日～10月31日）				○	
	緑のカーテン育て方講座の開催（5月9日、10日、18日）				○	
	生きものと私たちの暮らし展開催（5月19日～25日）		○			
	ラブアース・クリーンアップ 2017 開催（5月21日）			○		○
	第1回福岡市熱中症対策推進本部会議開催（5月24日）	○				
	東アジア経済交流推進機構環境部会参加（5月25日）					○
	福岡市地球温暖化防止市民協議会総会開催（5月30日）				○	○
6月	公害防止総点検運動実施（6月1日～30日）			○		○
	九大箱崎キャンパス跡地等の基盤整備事業に係る方法書についての市長意見送付（6月2日）					○
	福岡市保健環境研究委員会（環境部会・廃棄物部会）開催（6月5日）					○
	第1回事業者向け省エネ講習会開催（6月15日）				○	
	熱中症予防街頭キャンペーンを実施（6月30日）	○				
7月	緑のカーテンコンテスト 応募受付開始	○				○
	市政だより「夏の省エネ対策特集号」配布				○	
	クールシェアふくおか 2017 実施（7月1日～9月30日）	○				
	「熱中症&福岡市の大気」パネル展開催（7月10日～7月14日）	○				
	「熱中症予防」パネル展開催（7月14日～7月31日）	○				
	エリアマネジメント団体との共働による打ち水イベント実施（博多：7月19日 天神：7月24日）	○				
8月	地域ぐるみ清掃実施（8月1日～10月31日）	○				

主な事業実績		生活環境	自然共生	循環	低炭素	分野横断
8月	ライトダウンキャンペーンとして子ども向けワークショップを実施（8月18日）	○			○	
	下水道フェア開催（8月20日）					○
	福岡市環境教育・学習計画推進協議会開催（8月25日）					○
	福岡市環境審議会・循環型社会構築部会開催（8月29日）			○		
	福岡市地球温暖化対策実行計画協議会開催（8月30日）				○	
	福岡市保健環境研究委員会開催（8月31日）					○
9月	第1回博多湾環境保全計画推進委員会開催（9月1日）		○			○
	福岡市環境審議会・循環型社会構築部会開催（9月26日）			○		
10月	モラル・マナー向上市民運動2017実施	○				
	福岡市環境審議会総会開催（10月4日）					○
	次世代自動車展示・試乗会開催（10月21・22日）				○	
	環境フェスティバルふくおか2017開催（10月21・22日）					○
	地球温暖化防止シンポジウム開催（10月22日）				○	
11月	室見川水系一斉清掃実施（11月27日）（雨天のため開催中止）		○			
	第2回事業者向け省エネ講習会開催（11月28日）				○	
12月	冬期の省エネ対策重点項目開始（12月1日～3月31日）				○	
	福岡市環境審議会・循環型社会構築部会開催（12月5日）			○		
	第2回事業者向け省エネ講習会開催（12月6日）				○	
	第2回福岡市環境影響評価審査会（12月6日）					○
	福岡空港回転翼機能移設事業に係る準備書についての市長意見送付（12月22日）					○
1月	福岡市保健環境研究委員会（保健部会）開催（1月12日）					○
	第6回循環のまち・ふくおか推進会議（1月23日）			○		
3月	エコ発する事業活動報告会実施（3月6日）					○
	福岡市アスベスト対策推進プラン（第二次）策定	○				